

殿

仕 様 書

仕様書番号 FJS-F-2-技-16-056(4)

品 名 EM-EEF

3 × 1.6mm (BWG) 赤
3 × 2.0mm (BWG) 赤・青



富士電線工業株式会社

平成 2 8 年 6 月 1 7 日 制定	仕 様 書 E M - E E F	起案作成	技術部
令和 4 年 2 月 2 2 日 改定		発行責任者	技術部長

1. 適用範囲

この仕様書は、富士電線工業株式会社が製造する600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形(記号;EM-EEF)の次のサイズのものについて規定する。
(適用規格:JIS C 3605)

3 × 1. 6 mm (BWG) 赤
3 × 2. 0 mm (BWG) 赤・青

2. 適合証明書番号およびJISマーク

(1) EM-EEFの適合証明書番号は、次のとおりである。

J E T 1 3 4 2 - 1 2 0 0 4 - 1 0 0 5

(2) EM-EEFのJISマーク表示品とし、認証番号は次のとおりである。

J E 0 5 0 7 0 1 0

3. 構造

付表1による。

4. 特性

付表2による。

5. 試験方法

付表2による。

6. 包装・荷姿

EM-EEFは1条ずつタバ巻又はドラム巻とし、運搬中損傷のない様に適当な荷造りを施す。

7. 取扱い上の注意

シース被覆材料の耐燃性ポリエチレンには、ハロゲンフリー難燃剤を配合しているため、強く擦るとシース表面が白くなることがあります。
表面だけの現象で、電線の性能には影響ありませんが、極力やさしく取り扱って下さい。

8. 環境負荷物質

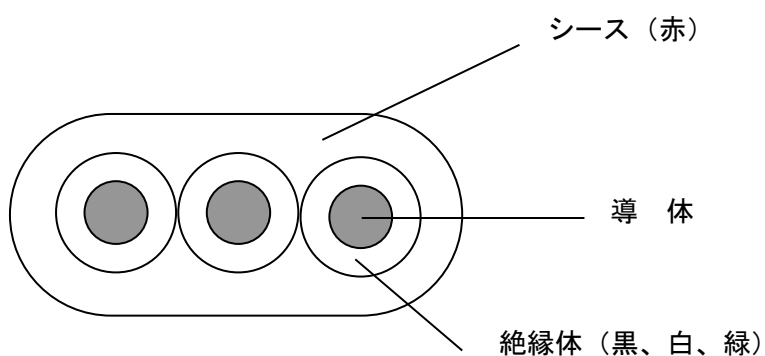
EM-EEFは、カドミウム・鉛・六価クロム・水銀及びその化合物を含有しておりません。

EM - E E F 赤

付表 1 - 1 構 造

項 目			1. 6 mm	2. 0 mm
導 体	導 体 径 (mm)		1. 600±0. 030	2. 000±0. 030
絶 縁 体 (ポリエチレン)	厚 さ	標 準 (mm)	0. 80	
		平 均 (mm)	0. 72 以上	
		部分最小 (mm)	0. 64 以上	
	外 径 (mm)		3. 2±0. 2	3. 6±0. 2
シ ー ス (耐 燃 性 ポリエチレン)	厚 さ	標 準 (mm)	1. 50	
		平 均 (mm)	1. 35 以上	
		部分最小 (mm)	1. 20 以上	
	仕 上 外 径 (mm)		6. 2 (±0. 4) × 12. 6 (±0. 8)	6. 6 (±0. 5) × 13. 8 (±0. 8)
表面表示	タイシイシ EM 600V EEF/F (サイズ) JE0507010 ㊞ JET <PS>E FUJI E.W.C タイシ 製造年			

断 面 図

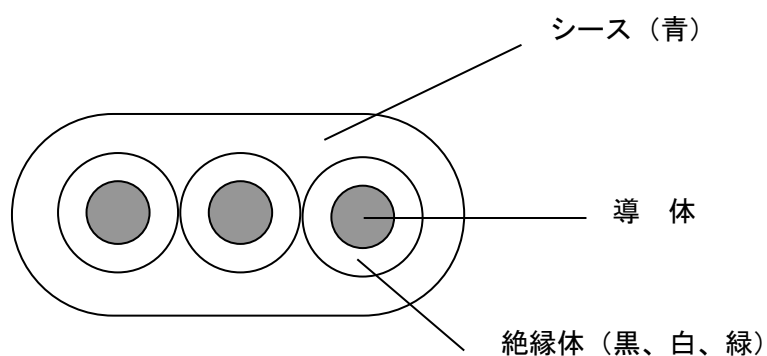


EM-EEF 青

付表 1 - 2 構 造

項 目			規 格 値
導 体	導 体 径 (mm)		2.000±0.030
絶 縁 体 (ポリエチレン)	厚 さ	標 準 (mm)	0.80
		平 均 (mm)	0.72 以上
		部分最小 (mm)	0.64 以上
	外 径 (mm)		3.6±0.2
シ ー ス (耐 燃 性 ポリエチレン)	厚 さ	標 準 (mm)	1.50
		平 均 (mm)	1.35 以上
		部分最小 (mm)	1.20 以上
	仕 上 外 径 (mm)		6.6 (±0.5) × 13.8 (±0.8)
表面表示	タイシカ® EM 600V EEF/F 2.0mm JE0507010 ㊞ JET <PS>E FUJI E.W.C タイシ 製造年		

断 面 図



E M - E E F

付表 2 特 性

項 目			規 格 値		試 験 方 法
導体抵抗		1. 6 mm	8. 9 2 Ω /km 以下		JIS C 3005 4. 4
		2. 0 mm	5. 6 5 Ω /km 以下		
耐電圧（水 中）			1 5 0 0 V に 1 分間耐えること		JIS C 3005 4. 6 a)
絶 縁 抵 抗			2 5 0 0 MΩ km 以上		JIS C 3005 4. 7. 1
引張強さ・伸び	絶縁体	引張強さ	1 0 M P a 以上		JIS C 3005 4. 16
		伸 び	3 5 0 % 以上		
	シース	引張強さ	1 0 M P a 以上		
		伸 び	3 5 0 % 以上		
耐加熱性	絶縁体	引張強さ	加熱前の値の 8 0 % 以上		JIS C 3005 4. 17
		伸 び	加熱前の値の 6 5 % 以上		
	シース	引張強さ	加熱前の値の 8 0 % 以上		
		伸 び	加熱前の値の 6 5 % 以上		
耐 寒 性			試料片が破損しないこと		JIS C 3005 4. 22
耐加熱変形性			厚さの減少率 1 0 % 以下		JIS C 3005 4. 23
耐 燃 性			6 0 秒以内に自然に消えること		JIS C 3005 4. 26. 2 b)
発 煙 濃 度			6 回の試験の結果、平均が 1 5 0 以下でなければならない。ただし、始めの 3 回の値がいずれも 1 5 0 以下である場合は、3 回で合格とする。		JIS C 3612 附属書 A
燃焼時発生ガス			酸性度	p H 4. 3 以上	JIS C 3666-2
			導電率	1 0 μ S /mm 以下	
耐紫外線性	外 観		試験片すべての表面に目視にて明らかなひび・割れを発生が無いこと		日本電線工業会 技術資料 第 1 3 0 号 「照明器具用電線・ ケーブルの紫外線劣化 促進試験方法」
	伸 び		試験片平均の伸び 5 0 %（絶対値）以上		
	耐 電 圧		試験片すべてが 1 5 0 0 V にて 1 分間耐えること。		